

教科	保健体育	科目	体育	単位数	小学科・学年	教科書
				2単位	全科・1年	現代高等保健体育(大修館書店)
副教材	アクティブスポーツ2022(総合版)、現代高等学校保健体育ノート					
学習目標	心と体を一体としてとらえ、健康・安全や運動についての理解と運動の合理的実践を通して、生涯にわたって計画的に運動に親しむ資質や能力を付ける。					

評価の規準・観点		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けているかを評価する。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力が養えているかどうかを評価する。	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しもうとしているかを評価する。
<ul style="list-style-type: none"> ・スキルテスト ・ペーパーテスト ・体育理論 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動の実践 ・行動の観察 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動への意欲 ・授業への参加状況
評価の方法	授業時における生徒の様子を上記の3観点に基づいて総合的に評価する。	

学習の内容(特色を含む)			
月		月	
4	1 集団行動・体づくり運動・スポーツテスト・ラジオ体操・体育理論 <4月～7月第2週> (1) 集団行動 姿勢、方向変換、集合・整とん・番号・解散、列の増減、開列、礼 (2) 体づくり運動 各種の体ほぐしの運動、各種の体力を高める運動 (3) スポーツテスト (4) ラジオ体操 ラジオ体操第2 (5) 体育理論 1 スポーツの始まりと変遷 2 文化としてのスポーツ	10	(2) 球技 [ゴール型] サッカー、バスケットボール、ハンドボール
5		11	[ネット型] バレーボール、テニス、バドミントン、卓球 [ベースボール型] ソフトボール
6		12	
7		1	(6) 体育理論 3 オリンピックとパラリンピックの意義 4 スポーツが経済に及ぼす効果 5 スポーツの高潔さとドーピング 6 スポーツと環境
9		2	
9	2 陸上競技・球技・ダンス(選択制)・体育理論 <9月～3月> (1) 陸上競技 競走、跳躍、投擲	3	

担当者からのメッセージ及び特色	
1 授業	生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成することを目指します。元気に活動し、一緒にスポーツを楽しみましょう。
2 その他	体力テスト(4月)、球技大会(5月・3月)、体育祭(9月)を実施しています。